

**ふるさと  
令和3年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組**

市町村名（ 薩摩川内市 ）

事業名	世代を越えて地域について語ろう	実施時期	令和3年11月12日（金）
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒が設定したテーマについて、地域代表者や保護者と児童生徒が語り合う場を設定し、東郷地域や東郷学園義務教育学校をよりよくしていこうとする思いや考えを共有する場とする。</li> <li>話し合って決まった内容について、後期生徒が中心となって、地域貢献体験活動を行う。</li> </ul>		
参加者	東郷学園義務教育学校8・9年生、保護者 各地区コミュニティ協議会及び各自治会の代表者の方		
活動概要	<p><b>【活動計画】</b></p> <p>4月下旬 「学年を越えて地域について語ろう」テーマ決定のためのアンケート実施            5月19日(水) 5・6校時「学年を越えて地域について語ろう」（参加者5～9年生）            11月12日(金) 2・3校時「世代を越えて地域について語ろう」（参加者：各地区コミュニティ協議会 16名、保護者8名、8・9年生96名）</p> <p>＜話し合いの結果＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>東郷を「住みたい町」にするために、今何ができるだろうか。            ・コミュニティ・スクールの日に交流活動をした後に、地域の方々と一緒に学校周辺のゴミ拾いをする。他</li> <li>「地域行事」をさらに充実させるために新しい取組を考えよう。            ・中心的な人を作り、登下校の時に袋を持ってゴミを拾い、町をきれいにする日を作る。他</li> <li>「東郷」の環境を良くしたい。私たちには何ができるだろうか。            ・東郷（斧渕）から鳥丸（五色親水公園）まで、ゴミ拾いをして、親水公園まで行ったらフルーツをもらえるイベントを企画する。農家さんに、フルーツを提供していただく必要がある。</li> <li>東郷が「フルーツの里」であることをもっと知ってほしい。私たちに何ができるだろうか。            ・ゆったり館に行き、生産者の方を紹介してもらい、果物の種類や作り方、販売までの流れなどを取材し、SNS等で発信する。            ・おのぶつ祭など、大きなイベントを通じて知ってもらう。</li> </ol> <p>12月6日(月)「世代を越えて地域について語ろう」報告会(5～8年生)            12月8日(水)地域貢献活動検討会(7・8年生) 13日(月)地域貢献活動(7・8年生)</p>		
活動写真 [説明]	<p>1 学年を越えて地域について語ろう (5/19 実施)</p>   <p>[5～9年生が意見を出し合い考え方を集約] [付箋を用いた提案の焦点化]</p> <p>2 世代を越えて地域について語ろう (11/12 実施)</p>   <p>[9年生が司会を務め、会を進行] [地域の方からの貴重な意見]</p>		